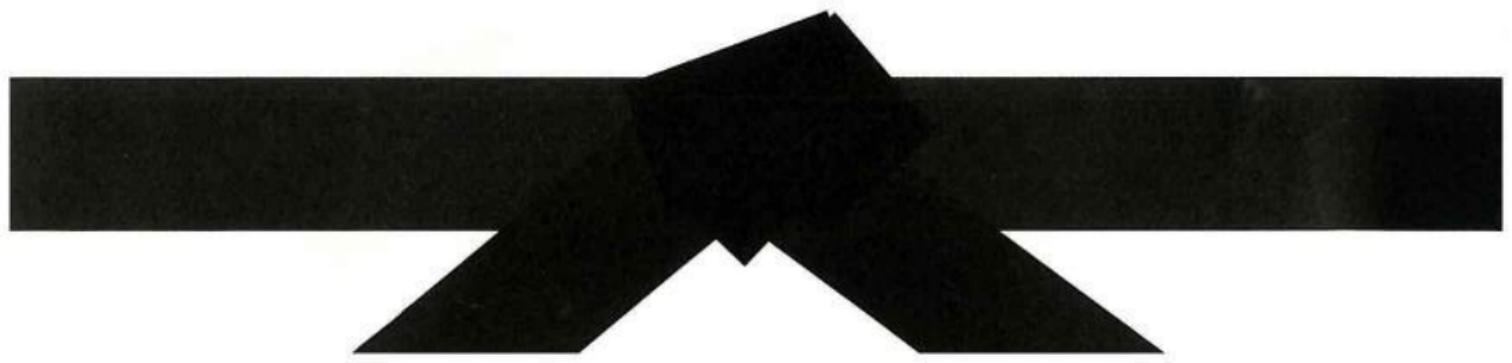


渋谷剛史展

—ゆとりの仕組み—

「余計と余談」



私は柔道選手だった。競技としての柔道は嫌いではなかったものの全柔連助成金受給問題や女子柔道強化指定選手による暴力告発問題に見られるような柔道関係の組織の在り方に疑問を感じていた。

芸術をはじめからその疑問をテーマとして掘下げていき、理不尽な上下関係や閉鎖的な組織構造を問題とした。

そういった自分の中の問題意識を表現することによって、私は「ゆとりの仕組み」を探っている。

今回は柔道選手時代と芸術を行う今の自分の経験を演出した映像、インスタレーション作品を展示し、体育会系の組織に見え隠れした「余計」なことを自分が「余談」します。



加計美術館若手作家支援プログラム

渋谷剛史展

— ゆとりの仕組み —

「余計と余談」

会期 2015年 12月5日(土)～12月25日(金)

時間 9:00～17:00 (月曜日休館)

場所 加計美術館

入館料 無料

〒712-8001 岡山県倉敷市中央1-4-7

TEL 086-427-7530

Email kakebi@m.j.biglobe.ne.jp

URL <http://edu.kake.ac.jp/kakebi/>

